

**第86回千葉県メーデー**  
(5月1日)

千葉10:30～ 千葉市中央公園  
船橋10:00～ 天沼公園  
松戸15:30～ 松戸西口公園  
柏 10:00～ 柏公園  
市原10:00～ 上総更級公園  
八千代10:00～ 八千代台東第4公園

**ちば労連**

ホームページ <http://chibarouren.jp/> メール [chibarouren@axel.ocn.ne.jp](mailto:chibarouren@axel.ocn.ne.jp)

第 281 号 URL 版 2015 年 4 月 30 日

発行 千葉県労働組合連合会

〒260-0854 千葉市中央区長洲 1-10-8 自治体福祉センター

電話 043(225)5576 FAX 043 (221) 0138

発行人 本原康雄 定価 20 円

【1面】

# 組織を拡大し要求を 前進させよう

## 春の組織拡大行動

統一地方選挙の取り組みと同時並行で、各組織とも春の拡大行動に精力的に取り組んでいます。組合員を増やし組合を大きくすることは、要求実現の力になります。多くの職場で新採職員が加入してくるこの時期は特に重要です。各組合では、拡大行動に取り組み、成果をあげています。主な組織の拡大行動を紹介します。

### 建設産業の未来は組合への結集から

3495名の目標を掲げ、5期に分けた千葉土建の「通年拡大」は、4月19日に第4ステージを終え、最終ステージを迎えています。現在2260人64・6%の達成率のなか、目標追求月間として各支部が最後の追い上げに奮闘しています。

国土交通省が発表した建設業界の抜本的見直し＝「方策2011」以来、法人事業所への法令遵守が一層強化されて

ています。許可業者にいたっては、2017年3月末までに社会保険（健保・年金・雇用）が完備でなければいっさいの受注はできないという大変厳しい状況です。春から夏にかけては、事業所への大宣伝行動をとりくみ、社会保険の説明会や相談会、事業所訪問や現場訪問をおこないます。同時に地域に組織をつくることを重視し「建設産業のみらいは組合への結集から、と位置づけた「千葉土建みらいプロジェクト」を展開します。



近隣支部と合同で拡大行動を展開

組織強化を図る千葉土建我孫子・佐倉・鎌ヶ谷支部の仲間

## 16 か月連続組合員加入

全教千葉は、2014 年度の組合加入者数が前年度加入者数の 2・5 倍で、過去 5 年間の中でも最高となりました。

現在 2014 年 1 月から 16 ヶ月連続で組合員が増加しています。今年 4 月の加入者も、昨年 4 月の 1 ヶ月間の 2・5 倍で、更なる組織拡大へむけ取り組みを強化しています。今年 4 月の加入者の特徴は青年の加入者が増えているということです。

### フォトムービー、紙芝居 多彩なツールで説明

自治労連千葉県本部は、春の組織拡大のために組合紹介用のフォトムービーや紙芝居を作成し、それを活用して拡大行動に取り組みました。

早朝の声掛け作戦や組合説明会、歓迎会など、あらゆる場所で新入職員に対し、組合加入と共済加入を訴えました。今回の行動では多くの青年組合員が行動に参加し、自分の言葉で組合加入を訴えました。その結果、多くの職場で組合加入が前進しています。

### 青年主体で拡大進む

千葉県医労連は、4 月 11 日に青年部が新人歓迎会を行い、新人 20 名以上を含む 31 名が参加。東京築地からオリエンテーリングで班ごとの交流を行い、夜は屋形船で美味しい料理を囲み、病院や組織を超えた交流を行いました。

各単組でも新人加入に取り組んでいます。全労災千葉病院支部では、4 月 1 日に労組説明会を実施し、4 月 28 日には新人歓迎会を青年主体で取り組む予定です。千葉勤医労では、4 月 1 日の入社式と 4 月 3 日のオリエンテーションで労組説明を行い、5 月 1 日のメーデーでも加入の取り組みを行います。東葛病院分会では、4 月 3 日に労組説明を実施し、4 月 24 日には青年部主体による新人歓迎会を開催します。ユニオンショップである東葛病院分会以外では、これからの加入の取り組みとして、「給与明細の見方」学習会など新社会人の知りたいことをテーマに取り組んでいきます。



フォトムービーを活用し組合拡大を進める自治労連

## 一点共同を大きくしていこう

### 3. 26 労働法制学習決起集会



法案の危険性を説明する森崎氏

3 月 26 日、千葉県弁護士会館で「許すな生涯派遣・残業代ゼロ 3・26 学習決起集会」(主催・千葉労働弁護団)が開催され 55 名が参加しました。この集会は、労働法制の改悪が進められる中、千葉労働弁護団が、国鉄労働組合や千葉県高教組、千葉労連などの各団体や労組によびかけ、共闘会議で準備がされ開催にいたりました。

千葉県高教組堀川久司氏から開会あいさつの後、「労基法『改正』のカラクリを暴く!!」として、千葉労働弁護団の中丸素明弁護士と全労働省労組中央執行委員長森崎巖氏から基調報告がされました。

中丸弁護士は、安倍政権下の労働法制改悪が今ま

でない危機感を感じるものだとし、「本質を見通してたたかいを構築していく必要がある。労働法制の改悪を絶対に許さず、『人間らしく働く』当たり前の社会を実現していくために、みなさんと力を合わせて取り組んでいきたい」と述べました。

森崎氏は、労働行政に関わる立場から「働き方改革」をどうみるかをテーマに報告。国会で審議されている新たな労働時間制度についての解説と問題点を指摘しながら、「全体像を一緒に学びながら、一緒に反対して、人間らしく働くルールを一緒につくっていききたい」と語りました。

その後、国鉄労働組合、郵政産業労働者ユニオン、JAL 争議団から職場報告があり、最後に、千葉労連の松本悟議長からの「今後も労働組合の立場を超えて一点共同を大きくしていきましょう」という呼びかけのもと閉会しました。

## 波濤

5年に1度のNPT再検討会議が4月27日から国連本部で始まる。ニューヨークの市民行動には日本から1000人をこえる代表が参加する予定だ▼安倍政権は、核兵器のない世界のための枠組みづくりという、前回会議の合意を实践する努力や提案をしていない。これらの根本にあるのも米国の「核の傘」という抑止力への依存だ。戦争立法など、海外で戦争する国づくりをすすめていることは、抑止力によらない平和をめざす世界の大事に背くものである▼被爆70年の今年を「核兵器のない世界」への転機とするためにも、日本の核兵器廃絶の運動が、国内外で情勢に応えた役割を果たすことが重要であると感じる。



建さん怒る  
「命あげます」安倍  
え・西山 進

【2面】

## 医療・介護の改悪阻止！

### 県社保協&消費税連絡会が国会行動

4月18日、消費税を廃止させる千葉県連絡会と千葉県社保協の共催で「消費税増税中止！安全・安心の医療・介護の実現」を求めて衆参両院の千葉県選出の国会議員へ要請行動を行いました。

行動に先立つ院内集会には60人が参加。消費税連絡会の吉田征男代表（千商連副会長・柏民商会長）が「中小業者は消費税8%に引き上げられてから極端に売上げが減少し、廃業・倒産寸前の業者が増えており、10%になればさらに加速する。なんとしても10%は阻止しなければならぬ。医療や介護の改悪も阻止を」と訴えました。このあと千葉労連、千葉土建、新婦人、千商連、民医連、地域社保協代表がそれぞれたたかいや要求を報告し、交流しました。共産党・斉藤和子衆院議員と小池晃副委員長・参院議員も参加。連帯のあいさつと



日本共産党・高橋国会議員に署名を手渡す  
鈴木徳男千葉土建執行委員長（千葉県社保協会長）

国会情勢報告をしました。

このあと参加者は組を組んで衆参両院の千葉県選出の全国会議員の部屋を訪問し、「消費税増税を中止し、憲法をいかして安全・安心の医療・介護を求める要請書」と「建設産業に働きやすい環境づくり」を求めて要請行動を行いました。要請行動後は、議員会館前で行われた集会に合流しました。

## 巨大開発優先から福祉優先へ 焦点の統一地方選 県予算学習会

3月20日(金)千葉県社保協主催の県予算学習会が開催され、27名が参加しました。日本共産党の丸山県議を講師に、医療・福祉を中心に県の2015年度当初予算の問題点を明らかにするものです。

冒頭「県予算の背景には国の予算がある」と丸山県議は語ります。国の予算は、自然増分の削減方針が復活した社会保障の切り捨て、利益を上げ続ける大企業に1・6%も法人税を引き下げる、史上最高の5兆円に迫る軍事費への拡大など、まさに「三悪予算」。

### 血も涙もない県予算の実態が明らかに

こうしたもとで県の医療・福祉関連予算は、①全国でもワースト2位の特養ホーム定員の整備床数を100人分減らす、②重度心身障害者(児)の医療給付事業として、償還払いで実質自己負担のなかったものが、通院1回300円・入院1日300円の負担となる、③月5000円が支給されていた特定疾患特別介護手当を廃止する、など血も涙もない内容です。その一方で、過去失敗に終わった幕張新都心や八ッ場ダムなど巨大開発には大判振る舞い。財政力は全国4位・教育費や社会福祉費は最低ランク、逆立ち県政がさらに悪化してしまいます。

焦点は統一地方選挙です。

### 悲惨な事件を繰り返させないために

2014年9月に銚子市内の県営住宅で母子無理心中事件が発生しました。この事件は家賃減免制度の対象であるにも関わらず説明だけで済ませていた行政側の不備も原因の一つです。丸山県議は「県の医療・福祉に対する姿勢や行政の在り方を、広範な県民の皆さんと変えていかななくてはならない」と結びました。

## 時給千円求め千葉駅宣伝

ファストフード労働者の時給アップや最低賃金の大幅引き上げを求め、15日、世界中の労働者・労働組合や市民団体が声をあげる「ファストフード世界同時アクション」が行われました。米国では、時給15ドル(約1800円)を要求。日本でも生活できる賃金として、全国どこでも最低賃金は時給1000円以上をスローガンに取り組みました。

千葉労連も昼の時間帯に千葉駅前で行った宣伝行動を行い、7人が参加してチラシ配布を行い、各々がマイクで「現在の千葉県の最低賃金は時給798円。これでは生活できない」「労働法制の改悪を許さず労働者の権利を向上させよう」「すべての労働者の賃上げのためにも最低賃金を上げることは大事」等を訴えました。

チラシ150枚を配布し、署名は13筆寄せられました。



講演する丸山県議

## 労働相談一ヶ月～資格取得研修のトラブル～

40 代の女性から電話がありました。チラシにリラクゼーションの資格取得研修の案内があり面接を受けました。説明では、月収 20 万円程稼ぐことができる。研修を受ける時点で、預り金 5 万円の支払いがあり、研修後 160 時間の施術を行い、その後返金されると聞きました。

研修を受けているときに、ベテランでも 19 万も稼ぐのがやっとなら、10 万前後がいいところだという話を聞き、だまされたと思いながらも研修を終わらせ、160 時間の施術研修に入りました。

施術研修にあたり、遅刻・早退があった場合は 1 万 2 千円のペナルティーがあると言われました。子どものこともあり、とてもこんな働き方は無理と考え辞めることを決意。5 万円の預り金の返金を求めたが、応じてもらえない。労基署にも相談しましたが、グレーゾーンなので自分で対応するしかないと言われ、ここに電話をしたということです。

主催企業をホームページで調べてみると、様々なところに営業所があり、事業内容も多岐にわたり、しっかりした企業に見えます。しかし、よく見ると同じような研修を行っているように見えます。先日アシスタント労働の所で紹介したように、「施術研修」と称してただ働きを行う仕組みになっているように見えます。5 万円の預り金については、返還を求め、返金しない場合は理由を文書で貰い、その上で取組を行うこととしましたが、費用対効果を考えると対応に苦慮する状況です。

「ブラック企業」なのか、一見判断が難しい事例です。このような研修で納得している人もいます。できれば事前に関係者の話を聞いて判断するのも一つの方法です。【中林】